

恩給法案特別委員小委員會會議事速記録第一號

委員氏名

委員長 公爵近衛 文麿君
副委員長 大島 健一君

伯爵副島 道正君
伯爵坂本 俊篤君
男爵郷 誠之助君
男爵本 錦之助君
南 弘君
江木 翼君

大正十二年三月十二日(月曜日)午後二時五十七分
開會

○委員長(公爵近衛文麿君) 是ヨリ小委員會ヲ開キマ

ス
○江木翼君 此原案ニ依リマスルト、少シ面倒ナ事柄ハ多ク勅令ニ譲テアル、例ヘバ第十條ノ如キ、第十二條ノ如キ、ソレカラ十七條ノ如キ、勅令ニ譲テアルノデアリマスガ、此勅令ハ大體御出来ニナリテ居リマスレバ、ソレヲ御示シテ願ヒタイ、全部デナクモ宜イト思ヒマスルガ、重ナルモノハ第十條、第十二條、ソレカラ四十九條、是等ハ見タイト思ヒマス、御序デノ時ニ後デ御示シテ願ヒタイ、ソレカラ此第十四條ニ内閣總理大臣及内閣恩給局長ノ採決ハ關係官廳ヲ羈束ス、此關係官廳ヲ羈束スト云フ、官廳ト云フ文字デアリマス、是ハ私ニハチヨット分ラヌノデアリマスルガ、例ヘバ市町村ノ役場デアルトカ、或ハ居留民團ノ役場デアルトカ、云フヤウナ諸リ官廳デナイ、公共團體ヲ代表シマスル所ノ役所、諸リ公共團體、公共團體ヲ羈束スト云フコトニモナラヌト云フト、困ルデヤナイカト思ヒマスガ、何ダカ是デ見ルト云フト、關係官廳役場デアル、恰モ國家ヲ代表スル機關ダケガ、羈束ヲ受ケルト云フヤウニ、見エマスルガ、少シ此意味ガ分ラナイノデアリマス

○政府委員(入江貫一君) 御答ヘ致シマスガ、此恩給局長ナリ、總理大臣ノ裁定ガ、國家ノ一ツノ行動ノ現ハレト致シマシテ、一般ヲ羈束スト云フコトハ當然ノコトカト思ヒマスガ、併ナガラ御承知ノ通り、各官廳ニ個々ノ法律ヲ以テ規定セラレマシタ權限ガアリマシテ、或ハ其權限ト衝突スルデヤナイカト云フヤウナ疑ヒガ起ル場合アラウカト考ヘマス、殆ト當然ナコトデアラウカト思ヒマスルガ、茲ニ規定シタ次第デアリマス、サウシテソレガサウ云フ公共團體ニ及バナイト云フ官廳ト云フ文字ハ、是ハ如何カト思ヒマスガ、實ハソレマデ

ヲ羈束サレル積リテ立案シタ次第デアリマス

○江木翼君 關係官廳ト云フ文字デアリマスルト、例ヘバ市町村デアルトカ、居留民團デアルトカ云フヤウナモノハ、無論通入ラヌト私ハ思フノデアリマスガ、法制局ニ於テハ、ドウ御考ヘニナリマスガ、官廳ト云ヘバ、必ズ國家代表ノ機關デ恩給ノ負擔ヲシマスル主體ハ國家アリ、府縣アリ、町村アリ、居留民團ガアル、其他各種ノ團體ガアルト思フ、從デ恩給局長ノ裁決、總理大臣ノ裁決ト云フモノハ、自ラ是等ノ團體ヲ羈束スト云フコトニナラナケレバ、國家ダケヲ羈束スト云フコトデハ、意味ヲ爲サヌヤウニナルト思フノデアリマスガ、如何デアリマスガ

○政府委員(入江貫一君) 仰セノ通りデアリマス

○江木翼君 ソレカラ古イ役人デ等外出仕ト云フモノガアル、坂本君之助君ガ居ラレマスレバ無論御承知ト思ヒマスガ、雇ト本官ノ間デス、今日デ言テ見ルト……、例ヘバ巡查トカ看守トカ云フ待遇官吏ト同ジ位置ニアルモノデス、ソレノ在職年數ト云フモノヲ通算セラレルト云フコトハ御考ヘニナラナク、ソレデゴザイマスカ、確カ衆議院ノ方デモ雇ノ年數ヲ通算スト云フ問題ハ、ソレハ通算スベキモノニ非ズ、斯ウ云フコトニ御答ガアタヤウデゴザイマス、隨分貴族院ニ列シテ居ラレ方デモ古イ方ニハアルノデ六十四五歳位ノ方ニハ等外出仕、隨分古イ話デスケレドモ有ルデス、ソレニ付テ何カ御調ヘニナリ御考ヘニナタコトハナイカト云フ點ヲ伺ヒマス

○政府委員(入江貫一君) 等外出仕ノコトハ御承知ノ通り現行法デハ通算シテハ居リマセス、今日ノ改正法ニ於キマシテモ其性質ガ雇デアルカ何デアルカ實ハ分ラナイ、明確ヲ缺イテ居リマス、衆議院ノ方デ雇ニ付テモ通算關係ヲ認メルト云フヤウナ説モゴザイマシタケレドモ、實ハ雇員ト云フモノ、性質ガ分リ兼ネマス、ソレデ新法ニ入レテナイノデアリマス、等外出仕モソレト同等ナモノデナイカト考ヘラレマス

○江木翼君 是ハ御入レニナタ所デサウ大シテ國庫ノ負擔ヲ増スト云フ性質ノモノデナカラウト思フノデアリマスガ、私モ實際能ク知ラナイノデスガ承ル所ニ依レバ往時頗ル本官ヲ置クト云フコトガ窮屈デ成ベク本官ニシナイデ多クハ等外出仕ト云フモノニ入レテ居リマス、隨分高イ位置ノ人デ等外出仕ニ出タモノモアルシク聞クノデアリマス、私ハドウモ總テ待遇職員ノ試補デアルトカ其他ノ者ヲ御加ヘニナタ以上ハ、御加ヘニナルノガ適當デハアルマイカト思フノデアリ

マスガ、尙ホ御調ヘテ願デ置キタイト思ヒマス、ソレカラ此加算年ノコトデゴザイマスガ、是ハ從來八年ヲ以テ加算ヲ致シタノデアル、例ヘバ一日行テ居テモ一年分トシテ加算ヲスル、或ハ二年分ヲ加算ヲスル、僅カ一日戰地ニ臨ンダ許リデ一年二年ノ從軍年限ヲ加算ヲサル、ト云フコトハ如何ニモ都合デアルト云フノデ、今度八月ヲ以テ加算セラレルト云フ制度ニ改メラレマシタコトハ誠ニ結構ナコト、思フノデアリマス、所ガ此加算ノ率マデヲ御變ヘニナタカト思ヒマスガ、左様デゴザイマスガ

○政府委員(入江貫一君) 左様デゴザイマス、從軍年加算デケテ變ヘマシタ

○江木翼君 是ハ今マデ一年ニ對シテ二年加ハルノデスナ

○政府委員(入江貫一君) 左様デゴザイマス
○江木翼君 今度ハ一箇月ニ付テ三箇月ト云フコトニナラテ、一箇月從軍シタ人ハ三箇月從軍シタト云フ結果ニナル、左様ニ從軍年加算ト云フコトヲ割テ良クセラレト云フコトハ何カ根據ガアルノデゴザイマスガ

○政府委員(入江貫一君) 實ハ現行法ガ今仰セノ如ク極メテ不公平ナ結果ヲ生ズルノデアリマス、一日行タ者モ二年、三百六十日行タ者モ二年ト云フコトデ、成ベク公平ニシタイト云フ考デ月ニ變ヘタノデアリマスガ、倍テ月ニ變テ實績ニ照シテ見マス、在來ヨリハ若シ加算ノ率ヲ同ジ率ニ致シマスルト非常ニ不利益ニナルノデアリマス、實績ニ照ラシマシテ一箇月行タ者ガ在來ハ二年新法ニ依リマスト僅カ三箇月九箇月行タ者ガ三年デアリマスガ新法ニ依リマスト二年三箇月ニナル、ソレカラ八箇月行キマシタ者ガ在來ハ二年デアリマシテ新法ニ依リマススト矢張二年、斯ウ云フコトニナル、サウシテ又實際從軍スルモノ、實績ニ付テ見マスルト戰地ニ初メカラ行テ居ルト云フモノハ割合ニ少ナイノデアリマシテ出入ガ屢ニアルノデアリマス、ソレデ新法ニ依リマシテ月ヲ以テ計算シテ二箇月ト致シマスルト非常ニ不利益ニナルノデアリマス、依テ在來ノ加算ノ率ヲ實績ニ照シテ平均ヲ致シテ見マシタ結果、之ヲ三箇月ト致シマスコトガ在來ト略々同様ナ加算ヲ得ル結果ニナルト云フ計數ヲ得マシタノデ、三箇月トシタ次第デアリマス

○委員長(公爵近衛文麿君) チヨット御諮リ致シマスガ、大體ニ關スル御質問ハ略ボ終タヤウデ大分細カイ御質問モ出ルヤウデゴザイマス、此際最初カラ順ヲ逐フテ逐條ノ二、若

クハ章別ニ順ヲ逐テ審議ヲ進メタラ如何ナモノデセウカ

○江木翼君 宜シウゴザイマス

○委員長(公爵近衛文麿君) 御異議ガナケレバ、第一章
總則全部ヲ問題ト致シマス

○男爵郷誠之助君 此衆議院ノ方ノ修正ニハ、第二條ノ
中「一時給與金」ト云フヲ消シテアリマス、ソレカラ第二
項ニ行テ「一時給與金」ト云フヲ書イテアリマス、此
一時給與金ト云フモノハ一體ドウ云フモデスカ、ソレヲ本條
ニ於テ第二項ニハ此コトガ歌デアリマスガ……

○政府委員(入江貫一君) 此一時給與金ト申スノハ、軍
人ガ十一年未滿ニシテ死亡シタル時ニ、其遺族ニ給ス
ル所ノ金デアリマス、其遺族ニ給スル金ガ在來ハ實ハ十一
年未滿ニシテ退職シタル者ニ給スル額モ、遺族ニ給スル額モ
同様デアッタノデアリマス、然ルニ他ノ方面即チ官吏……文
官、學校職員等ニ於キマシテハ、死亡當時ニ給スル金額ノ
性質ヲ帶ビタモノト此ニツニシテアリマス、コ、ニゴザイマス

一時扶助料ト云フ性質ハ、扶助料ヲ受ケルニ至ラズシテ死
亡シタル者ノ其遺族ニ給スル一時金デアリマス、之ヲ各種
ノ公務員ニ等シク給スルコトニ本案ハ改メタノデアリマス、
軍人ニモソレヲ給スルコトニ改メマシタ、諸サウ致シマス、
今度ノ官吏ナドニ付キマシテハ死亡ノ當時ニ給スル金額デ、
一時扶助料ノ外ニ死亡賜金ト稱スルモノヲ給シテ居リマ
ス、是ハ性質上官吏ガ在職中死亡イタシマシタ時ニ、其遺
族ノ扶養ト云フ目的ニ非ズシテ、先ヅ死亡シタ時ニ相當ノ
金モ要ララウカラト云フノデアリマス、性質ノモノデアリマシ
テ、是ハ恩給法以外ニ勅令ノ範圍決定マデテ其額ヲ給シテ
居ルノデアリマス、學校職員ニ於テモ尚ホ同様デアリマス、先
ホト申上デマシタ通り、軍人ニ限リマシテハ其兩者ガゴサイ
マセヌデ混同シテ居ルノデアリマス、依テ原案ニ於キマシテ
ハ遺族ニ給スル遺族一時扶助料ト同時ニ、又官吏ノ死亡
賜金ニ相當スルモノモ給シヤウト、斯ウシタノデアリマス、所
ガ其性質ハ文官ニ於テモ學校職員ニ於キマシテモ、恩給法
ニハ規定イタシマセヌデ勅令ニ規定シテ、勅令ノ規定デ給ス
ルコトニナッテ居リマス、ソレデ現行ノ通り恩給法カラ除外イ
タシマシタカラ、其部分ダケハ勅令ヲ以テ給スル、斯ウ云フコト
ニシタノデアリマス、ソレデ一時給與金ト云フモノヲ削除シタ
次第デアリマス

○男爵郷誠之助君 大體諒解イタシマシタケレドモ、然ラ
バ此第二項ノ一時給與金ト云フモノモ消シテ然ルベシト思
ヒマスガ……

○政府委員(馬場鑒一君) 間違デアリマス、消シテアリマ
ス

○伯爵副島道正君 私ハ此恩給ノコトハ素人デ何モ存ジ

マセヌガ、聞キマス所ニ依レバ英吉利アタリデハ、受恩給者ガ
妻ヲ貰フト殖ヤシタル、或ハ子供ガ出來ルト殖ヤシタル、
子供ガ十八位ノ年ニ達スルト減ラヌ、丁年ニ達スルト全部
子供ニ對スルモノハ無クナッテ仕舞フ、ト云フヤウナコトヲ聞
イテ居リマスガ、日本デモサウ云フ風ナコトヲ御考慮ニデモ
ナッタクコトガアリマスガ

○政府委員(入江貫一君) ソレハ單リ恩給ニ止マラズ、給
與全體ニ關係スル問題デアラウカト存ジマスガ、英吉利アタ
リデモ、亦佛蘭西アタリデモ、是ハ恩給ニ適用シタト云フコ
トヲ聞キマセヌ、一般ニ適用シテ居リマスノハ、遺族扶助料デ
ゴザイマス、寡婦ニ給シマスル外ニ遺族ノ頭數ニ依テ、長男
ガ幾ラ、男ナラ幾ラ、女ナラ十八歳マデ幾ラト云フ風ニ詳細
ニ規定シテ居リマス、我國ノ恩給制度ト致シマシテモ、若シ
理想ヲ申シマスレバ或ハ其制度ヲ置クコトガ必要デアラウカ
ト存ジマスガ、併シサウ致シマス扶助料ノ額ガ非常ニ高額ニ
ナル、ノミナラズ若シサウ云フ風ニ致シマスニ付テハ、根本的
ニ恩給殊ニ遺族扶助料ノ制度ヲ改革シナケレバナラヌト思
ヒマスガ在來ノ關係ナドヲ考慮イタシマシテ到底一時改
正スルコトガ出來ナイ、先ホト申上デマシタ通り、非常ナ
大キナ改正ガゴザイマシタ時ニハ、或ハ其點ヲ考慮致シマシ
テ、遺族……其遺族ノ頭數ニ應ジテ適當ナル……教育費迄
ハ行キマセヌカモ存ジマセヌガ、セメテ扶養ノ費用ダケハ遺族
ノ頭數ニ應ジテ差等ヲ設ケルト云フコトニシナケレバナラ
ナイモノト存ジテ居リマス、向ホ附加ヘテ申上デマスガ、英吉利
ニ於キマシテモ佛蘭西ニ於キマシテモ、ソレ等ノ爲メニ非常
ナ大キナ調査機關ヲ有シテ居リマス、一々個人ニ付テ個々ニ
調査シテヤッテ居リマス、若シ斯ウ云フコトガ出來マスレバ、
恩給制度モ極メテ公平ニ行キ得ルカト存ジマスガ、マダ日本
ノ制度ハソコ迄ニ到達シ兼ネルデアラウト思ッテ居リマス

○江木翼君 此第十一條「恩給ヲ受ケルノ權利ハ之ヲ
讓渡シヌ」ハ擔保ニ供スルコトヲ得ズト云フ、之ニ付テ頻リト
私ハ運動ヲ受ケテ居ルノデ、擔保ニ供スルコトヲ得ズト云フ
コトヲ廢メタラドウダト云フヤウナ何ガアリマスガ、併シ是ハ
人ノ身分ニ專屬シテ居ル權利デゴザイマス、私權ノ中デ
モ一種ノ異タル性質ノ私權利アルニ違ヒアリマセヌカラ、左
様ナコトニスルカドウカト云フコトハ、餘程問題デアルト思ヒ
マスガ、假ニ此言葉ダケヲ、恩給ヲ受ケルノ權利ハ之ヲ讓渡
スコトヲ得ズ、斯ウ假ニ直シタル致シマシテモ所謂不融通ノ
權利デアル、讓渡ノ出來ナイ權利デアルト云フナラバ、從ッテ
其權利ハ之ヲ擔保ニ供スルコトガ出來ナイ權利デアルト云
フコトニ當然ナルヤウニ思ヒマスガ、ソレハ解釋上如何デアリ
マスガ

○政府委員(馬場鑒一君) 私モ一個トシテハ今江木君ノ
御意見デ宜イヤウニチヨット考ヘタノデアリマスガ、大審院デ
ハ判例ガアル、金鷄勳章ニ付テ此兩方ナケレバ今申シタヤ
ウナ目的ヲ達シナイヤウナ判例ガアルヤウデアリマス、必ズ斯
ウ云フ風ニ書イテアルサウデアリマス、ソレカラ序ニ申上デマ
スガ、先刻ノ第十四條「關係官廳」ト云フ意味ハ、江木君
ノ御想像ノ如キ問題カラ起タ條文デナイヤウデアリマス、極
メテ輕微ノ意味、即チ念ノ爲メニ規定シタモノ、ヤウニ聞イ
テ居ルノデアリマス、ソレハドウ云フノカト云フト、恩給局長
ノ裁決ナリ内閣總理大臣ノ裁決ハ關係官廳先ヅ關係官
廳ト云フノハ行政官廳ノ意味デ、其行政官廳モ例ヘバ恩給
ノ申達ナドニ付テ、朝鮮總督トカ關東長官トカ云フヤウナ
所デ特ニ處分ヤルコトガ事實アルノデサウ云フモノニ對シ
テハ矢張り第十三條ニ依ッテ從來ト雖モ裁決ヲ認メテアリ
タサウデアリマス、サウ云フ場合ノコトヲ見テ書イタノデアリ
マシテ、先程江木君ガ御想像ノヤウナ場合ヲ考ヘテ書イタノ
デハナイサウデアリマス、一應……ソレデハ江木君ノ御満足デ
ハナイダラウト思ヒマスガ、書イタ趣旨ハサウ云フノデス

○江木翼君 十一條ノ方ハソレデ宜シウゴザイマスガ、十
四條ノ方ハサウスルト、例ヘバ恩給ノコトニ付テ權利ヲ侵害
サレタト云フヤウナ場合ニ恩給局長ガ裁決ヲシタ、若クハ
總理大臣ノ訴願ヲシテ裁決ヲシタ、其裁決ト云フモノガ市町
村ヲ羈束シナケレバナラヌヤウナ場合ニハドウナルノデスカ、
ドノ規定ニ依ル譯デスカ

○政府委員(馬場鑒一君) 今是ハ起草者ニ聞イタノデス
ガ、起草者ニ聞イタノデスガ、實際問題トシテサウ云フ必要
ガナイト想像シテ、起草シタ意味ハ今説明シタ通り、若シサ
ウ云フコトニ付テ、必要ガアレバ掲ゲテ置カケレバナラヌ、
實際問題トシテサウ云フモノ、必要ガナカッタ爲ニ唯念ノ爲
ニ羈束ト云フモノヲ置イタニ過ギマセヌ

○江木翼君 例ヘバ訴訟ノ判決ト云フヤウナ場合ニ於キ
マシテハ是ハ或ハ起リ得ルニ違ヒナイ、町村ガ其負擔ヲスル
トカ、シナイトカ、或ハ此負擔ハ十分ノ三ハ國庫ガ負擔スベ
キダ、然ルニ全部町村ニ負擔セルカラ是ハ違法デアルト云
フヤウナ何トカ云フ問題ガ必ラズ國庫ト市町村ノ間、市町
村ト受恩給者トノ間ニ或ハ起ルデアラウト思フ、其間ニ矢
張り羈束スルト云フコトガナイト困ルデアラウト思フ、總理大
臣ノ訴願ニ對スル裁決ト、訴訟ニ對スル判決ト同一ノ效力
ガアルノデアリマセウカ、訴訟ニ對シテハ無論羈束力ヲ有ス
ルコトハ行政訴訟ノ方デ間違ヒハナイノデアル、サウスルト
訴願ノ場合、若クハ恩給局長ノ裁決ノ場合ニモ矢張り同
一ノ規定ガ要ラウト思フガ……

○政府委員(馬場鑒一君) チヨット速記ヲ止メテ戴キタ

○政府委員(馬場鑒一君) 私モ一個トシテハ今江木君ノ
御意見デ宜イヤウニチヨット考ヘタノデアリマスガ、大審院デ
ハ判例ガアル、金鷄勳章ニ付テ此兩方ナケレバ今申シタヤ
ウナ目的ヲ達シナイヤウナ判例ガアルヤウデアリマス、必ズ斯
ウ云フ風ニ書イテアルサウデアリマス、ソレカラ序ニ申上デマ
スガ、先刻ノ第十四條「關係官廳」ト云フ意味ハ、江木君
ノ御想像ノ如キ問題カラ起タ條文デナイヤウデアリマス、極
メテ輕微ノ意味、即チ念ノ爲メニ規定シタモノ、ヤウニ聞イ
テ居ルノデアリマス、ソレハドウ云フノカト云フト、恩給局長
ノ裁決ナリ内閣總理大臣ノ裁決ハ關係官廳先ヅ關係官
廳ト云フノハ行政官廳ノ意味デ、其行政官廳モ例ヘバ恩給
ノ申達ナドニ付テ、朝鮮總督トカ關東長官トカ云フヤウナ
所デ特ニ處分ヤルコトガ事實アルノデサウ云フモノニ對シ
テハ矢張り第十三條ニ依ッテ從來ト雖モ裁決ヲ認メテアリ
タサウデアリマス、サウ云フ場合ノコトヲ見テ書イタノデアリ
マシテ、先程江木君ガ御想像ノヤウナ場合ヲ考ヘテ書イタノ
デハナイサウデアリマス、一應……ソレデハ江木君ノ御満足デ
ハナイダラウト思ヒマスガ、書イタ趣旨ハサウ云フノデス

○江木翼君 十一條ノ方ハソレデ宜シウゴザイマスガ、十
四條ノ方ハサウスルト、例ヘバ恩給ノコトニ付テ權利ヲ侵害
サレタト云フヤウナ場合ニ恩給局長ガ裁決ヲシタ、若クハ
總理大臣ノ訴願ヲシテ裁決ヲシタ、其裁決ト云フモノガ市町
村ヲ羈束シナケレバナラヌヤウナ場合ニハドウナルノデスカ、
ドノ規定ニ依ル譯デスカ

○政府委員(馬場鑒一君) 今是ハ起草者ニ聞イタノデス
ガ、起草者ニ聞イタノデスガ、實際問題トシテサウ云フ必要
ガナイト想像シテ、起草シタ意味ハ今説明シタ通り、若シサ
ウ云フコトニ付テ、必要ガアレバ掲ゲテ置カケレバナラヌ、
實際問題トシテサウ云フモノ、必要ガナカッタ爲ニ唯念ノ爲
ニ羈束ト云フモノヲ置イタニ過ギマセヌ

○江木翼君 例ヘバ訴訟ノ判決ト云フヤウナ場合ニ於キ
マシテハ是ハ或ハ起リ得ルニ違ヒナイ、町村ガ其負擔ヲスル
トカ、シナイトカ、或ハ此負擔ハ十分ノ三ハ國庫ガ負擔スベ
キダ、然ルニ全部町村ニ負擔セルカラ是ハ違法デアルト云
フヤウナ何トカ云フ問題ガ必ラズ國庫ト市町村ノ間、市町
村ト受恩給者トノ間ニ或ハ起ルデアラウト思フ、其間ニ矢
張り羈束スルト云フコトガナイト困ルデアラウト思フ、總理大
臣ノ訴願ニ對スル裁決ト、訴訟ニ對スル判決ト同一ノ效力
ガアルノデアリマセウカ、訴訟ニ對シテハ無論羈束力ヲ有ス
ルコトハ行政訴訟ノ方デ間違ヒハナイノデアル、サウスルト
訴願ノ場合、若クハ恩給局長ノ裁決ノ場合ニモ矢張り同
一ノ規定ガ要ラウト思フガ……

○政府委員(馬場鑒一君) チヨット速記ヲ止メテ戴キタ

イ
○委員長(公府近衛文磨君) 速記ヲ止メテ……
〔速記中止〕

○委員長(公府近衛文磨君) 速記ヲ始メテ……

○大島健一君 今ノ江木君ノ御質問ノ十一條「恩給ヲ受クルノ權利ハ之ヲ讓渡シ又ハ擔保ニ供スルコトヲ得ス」先程來此條項ガアル爲ニ恩給ノ一二割ガ高利貸ノ手ニ渡シテ、二三年分ノ恩給額ヲ一時ニ借リルト、終身其恩給證書ハ受恩給者ノ手ニ戻ラヌ、即チ高利貸ノ餌トナシマシ、斯ウ云フ狀況デアリマス、是ハ段々調ベサシテ見マシタ所ガ種々ナル惡イ手段ヲ弄シテ、高利貸ガサウ云フ狀態ニナルヤウニシテ幾ラモヤテ居ルノデアリマス、此條文ノアル爲ニ、公正ナル金融機關カラ借リルコトガ出來ヌカラソナコトガ出來ルノデアル、併シ此條文ノ精神ハ私モ結構ダト思フノデアリマスガ、兎角人ニハ不時ノ必要ガ起リテ、病氣トカ死亡トカ云フヤウナ已ムヲ得ヌコトデ、一時ニ金融ヲ圖ラネバナラヌ爲ニ、知リツ、モ高利貸ノ手ヲ經ルト云フヤウナコトナラテ、遂ニハ恩給ノ恩惠ヲ僅カ三年ノ金ヲ借リテ永イ間失シテシマテ居ルト云フヤウナ狀態デアル、ソレガ受恩給者ノ二割ニモ達シテ居ル、ドウカ此條文ヲ存シテ置イテ出來レバ尙ホ結構デアリマスガ、貯金局ナリ簡易保險等ノ手ヲ以テ金員ノ一時融通ヲ附ケテ、元利ノ返済ガ濟メバ復タ恩給ガ其者ニ戻ルト云フコトニシテヤリタイト思フ、ソレニシテモガ、此條文此儘デハ餘程ムジカシイ、貯金局デアルトカ、或ハ保險會社デアラストカ云フヤウナ手段ガアラウト思ヒマス、幸ヒ今陸海軍ニハ將校ノ義濟會ト云フヤウナ、將校ノ困難ナ者ヲ救與スル會ガ出來テ居ル、是ハ恩賜ノ金モアテ財團法人デ、陸軍大臣、海軍大臣ガ監督ヲシテヤテ居ルノデアル、ソレカラ又一般下士卒ニ至テハ滋澤子爵ガ會長ニナテ居リマシテ報公會ト云フモノガアリマシテ、是ガ矢張り恩賜金ヲ受ケテ、下士卒ノ困難者ヲ救フテ居ル財團法人ガアリマス、デ斯ウ云フヤウナ所ノ手ヲ經テ、貯金局ナリ立派ナ生命保險會社カラナリ、低利ノ金ヲ借リテヤルト云フヤウナ、融通ヲ附ケテヤル工夫ヲシテ置クノガ宜カラウト思フノデアリマス、ソレガ爲ニ何レ除外ノ茲ニ規定ヲ付ケヌケレバナリマイト思フ、是ハ法制局邊リテ御考願ヒタイノデアリマスガ、讓渡若クハ擔保トスルコトヲ得ズ但シ特ニ勅令ノ規定ノアルモノハ此限リニ非ズト云フヤウナ意味ノモノガアテ、陸軍若クハ陸軍ノ所屬長官等ノ許可ヲ受ケテヤルトカ云フヤウナコトニ、勅令デモ決メヤリマスレバ極ク確實ニ行クデアラウト思フノデス、今ノ義濟會ナル報公會ナリノ手ヲ經ンナラヌト云フコトハ、貯金局デモ保險會社デモ唯今ノ除外ノ例ガアテモ、當人ガ重罪ノ刑ニ處セラレタ時ニハ恩給ヲ失フト云フコトガ

アルノデ、之ヲ保證スルト云フコトガ何所カニナイト金ヲ貸シテアルト云フコトハ出來ヌ様子デアリマス、其保證ガ良クナイト是亦弊害ガ起ルコトデアリマスカラ、今ノ如ク前申シタ義濟會トク、報公會トカ云フヤウナ、半官憲ガヤリ半バ民間デアテ居ルト云フヤウナモノデ、全ク救護ノ目的ヲ以テ出來テ居ル機關デ保證シテ行タラ宜カラウト思フノデアリマス、實際此犯罪者ノ統計ハ十萬人ニ一人ト云フヤウナモノデサウデアリマス、ソレ故ニ事實ハ殆ド保險會社ナドハ何トモ思フテ居ラヌノデアルガ、兎モ角理窟ハサウ云フモノガアルノデアルカラ、其場合ニハ其場合ノ缺陷ガ起ルカラ、何所カデ保證センケレバナラヌト云フコトニナルノデアリマス、其保證ヲ今ノヤウナ所デアル、サウシテ長官ノ所デアリマス、ヘルト云フヤウナ制裁ヲ加ヘテ置イタラバ、之ヲ將來高利貸ノ手ニ渡ルコトモナシ、今高利貸ノ手ニアルモノハ其方法テ取返シテヤルト云フコトニシマシタラバ、二割ノ恩給ヲ失ッテ仕舞タ者ガ全ク救ハレテ、再ビ其恩給ノ恩惠ニ浴スルコトガ出來ルヤウニナルデアラウト思フ、ソレカラ先程法制局長官カラモ今回増ス所ノ恩給ハ別ノ證書ニシテヤルカラ、ソレヲ合セテ又高利貸ニ奪ハレルヤウナコトハナシ、斯ウ云フ話デアリマシタ、是ハ此十九年ノ時デアリマシタカ、實ハ陸軍大臣ニ注意シタコトデアリマスガ、サウ云フコトニナラヌヤウニト言、其時モデス、別ノ證書ヲ渡シタノデアリマス、曩キノ證書ト一緒ニスルト又高利貸ノ手ニ渡ルカラト云フノデ、其注意ヲシテ其當時ニ成程ト云フヤウナコトデアサウナテ居タノデアリマス、所ガ近頃憲兵ナドニ調ベサシテ見ルト、高利貸ノ取テ居ル書類ヲ見ルト、一ツノ金ヲ貸スニ數多ノ證書ヲ取ル、サウシテ必要ニ應ジテソレニ書入レテ直ガ使ヘルヤウニスル、ソコデ前ニ増加シタ時分ニモ、増加サレタ部分ハ高利貸ニ渡サスヤウニ注意モシ書付ケモ作テヤタノデアルガ、高利貸ニハサウ云フ場合ヲ見越シテ公正證書ナドヲ作ルヤウナコトガ出來テ居ル、ソレニ家財產ヲ書入レルヤウニナテ居ル、ソレヲ作テ今度家資分散ト云フヤウナコトデア強要シテ、増加サレタモノヲ渡セト云フヤウナコトデ已ムヲ得ズ渡シテ居ル、事實渡シテ居ルノガアルノデアル、私ガ此義濟會ノ方デ色々ナ人カラノ嘆願書ナドヲ手ニシテ見ルト、其増加サレタモノ矢張り高利貸ノ手ニ渡テ仕舞テ居ルノガ往々アルト云フヤウナ譯デモウ高利貸ハ中々惡辣ナコトヲシテ苦メル様子デアル、ドウカ唯今申上ゲタヤウナコトヲ條文ノ除外ノ規定ヲサレテ、極ク公正ニ萬已ムヲ得ザルモノノミ貸借ヲ許ス今多數高利貸ノ手ニ渡テ居ル物モ回收シテヤル、斯ウ云フコトニナリタイト思ヒマス、サウ云フ改正ハドウデアリマセウカ、恩給局長其他政府當局ノ御考ハ……

○政府委員(馬場鑒一君) 先般豫算總會ニ於テ御質問ガアリマシテ、實ハ是ハモウ政府デモ恩給法ヲ出シマスニ付テ種々攻究ヲシテ見タノデアリマス、高利貸ニ苦メラレテ居ルト云フコトモ事實デアリマシテ、金額ノ多少ハアリマセウガ、氣ノ毒ナモノダト思フノデス、併ナカラ之ヲ今御話ノヤウナ風ニ、何カ適當ニ緩ミヨツケテ行ク途ガアルモノデアレバ宜シイカ、是ハ中々ムツカシイ問題デアル、今義濟會トカ奉公會トカ云フヤウナモノガ御ヤリニナルナラ別デアリマスケレドモ、是ガ保證シテ全國ノ郵便局デアルト言ヒマスガ、大體何ヲ押ヘテヤルカト云フコトガ問題デス、今ノ高利貸ノヤウナ惡辣ナ危險ヲ踏シテ居ル時ニハ、恐ラク生命保險ニ加入サシテヤテ居ルノデアラウト思ヒマス、サウ云フモノノ郵便局デドウ云フ風ニシテ扱ハル、カ、之ヲ東京ダケデアルノデハ一向效能ガナイト思フ、又何レ許スニシテモ普通恩給以上ノ者ニソレヲ許スカ、過般申シマシタ通り傷病恩給ノ如キモノニナレバ之ヲ許シタ結果、万一恩給デ金ヲ借リテ返ヌコトガ出來ナイ場合ニ、兩手兩足ノナイ癡兵ヲ見殺シニスルコトニナリマスカラ、是ハドウシテモヤレバ普通恩給者デナリカト思フノデス、此恩給權利云フコトハ私共ハ一種ノ公權ダラウト思ヒマスガ、斯ウ權利ヲ擔保ニスルコト云フコトハ法理的ニ見ルナラ餘程困難ナ問題ダラウト思ヒマス、法律上ノ論カラ言ヘバ……實際問題トシテヤルナラバ、モウ少シ此具體的二色ニナ調査ガ進ミ、マセヌト云フトウカリ許セヌト思フ、何ヲ標準ニシテ貸スカ、貸セナカタキニドウスルカ、簡易生命保險ノヤウニ三百圓カ何カノ範圍デアレバ差支ナイ、又全國ノ郵便局デアルト途モアリマス、少シ金高ナモノデアルト云フト、郵便貯金或ハ保險積立金デア宜シウゴザイマス、ケレドモ、官廳ガ如何ナル裁定ヲスルカ、郵便局ハ全國ニ七千何百カアリマスガ、之ヲ本省ニ持テ來ルト云フコトニナルト隨分手數モアリ、又其人ノ健康狀態モ將來生キ見込ガ違ッテ來ルダラウシ、保險ニ入レサセル、保險料ヲ取ル、其保險ハ何所ノ會社デアドウヤラセルト云フヤウナ制限ヲ付ケテヤルノデ、私ハ口ニハ言ヒ易イコトダケレドモ、實際之ヲ行政官廳トシテ安心シテヤル途ハチヨト今工夫ガ出來テ居ラヌノデスガ、尙ホ是ハ研究シツツアルノデアリマスガ……少シ研究ヲ怠タ氣味デアリマスガ、數年來實ハ寄リ……何カ有リサウナモノノダ、何カ有リサウナモノノダト言テ、寧ロ我々ノ方デ貯金局ヤ簡易保險局ニ始終要求シテ居ルヤウナモノデアリマスガ、モウ少シ研究ヲサシテ戴カナイト、茲ニ法律ニ穴ヲ明ケテモ政府ハ如何ナル方法デアルカト云フコトガ決メルコトガ出來ナイ、殊ニ法律論デ言フトムツカシイ、斯ウ云フ權利……團體ヲ國ガドウスルニシテモ、或ハ一般ノ銀行會社ガドウスルニシテモ餘程妙ナモノデナイカ、唯此目ノアタリノ、今日高利貸ノ手ニ這入テ居ルモノヲドウスルカ、斯ウ云フ問題ニ

ナレバ、一ツ研究シテ見ヤウト思フ、今ノヤウニ法律ニ穴ヲ明
ケテヤルト云フコトナラバ、今一ツ研究ヲサセテ戴カヌトイカ
ナイト思ヒマス

○大島健一君　チヨット速記ヲヤメテ戴イテ平タク私ハ事
情ヲ述ベテ見タイト思ヒマス、是ハ諸君ニ御聴取ヲ願ヒタイ

○委員長(公爵近衛文麿君)　速記ヲ止メテ……

〔速記中止〕

○委員長(公爵近衛文麿君)　ソレデハ今日ハ、此第一章
質問未了ノ儘デ散會イタシマス

午後四時十三分散會

出席者左ノ如シ

委員長　公爵近衛　文麿君
副委員長　大島　健一君
委員

伯爵副島　道正君
男爵坂本　俊篤君
男爵郷　誠之助君
南　弘君
江木　翼君

政府委員

内閣恩給局長　入江　貫一君
法制局長官　馬場　鐵一君